

第17回 佐々木病院 医療・介護 情報交換会

日時：令和7年9月17日（水）14:00～15:30

会場：佐々木病院 4階談話室

講義：『尿路感染症について』 佐々木病院 院長 佐々木啓吾

- ・排泄にかかわる臓器の解剖学
- ・排泄の機能と構造
- ・感染の原因



佐々木院長による『尿路感染』の講義



質問を交えながら参加型の楽しいものになりました

講演：『オムツの機能、あて方、組み合わせについて』 株式会社白十字

排泄ケアを支援する用品・用具にはさまざまなものがあります
その中の一つとして「紙おむつ」があります

紙おむつを使用することで、その人の生活の維持が期待できます

- | | | |
|-----------|-----------|----------|
| ■失禁の不安を緩和 | ■活動を妨げない | ■暮らしを広げる |
| ■夜間の安眠 | ■介護者の負担軽減 | |

オムツの正しい選び方

- ①サイズ：ヒップサイズ、ウエストサイズ、脚周りがフィットすること
- ②排尿量：オムツの種類により吸収量は異なるため、尿量や交換間隔で選択する
- ③ADL：排泄行動の自立度でアウターを選択する
テープ型・パンツ型・2way・ホルダーパンツ等がある

アウトターの種類

紙製品	使用用途
テープタイプ	パッドと併用して使用。オープンタイプで取り換えも簡単。吸収力に優れ、背中や足回りのギャザー漏れを防ぐ。
パンツタイプ	自分で上げ下ろし可能。心理的な抵抗も少ない。幅広い吸収量が選択できる。

布製品	使用用途
おしりピッタリパンツ	パッド専用のホルダー下着。さまざまな尿とりパッドをしっかりホールド。

オムツの適切なあて方

- ①パッドのギャザーを持って肌と密着させるようにしっかりと尿道口を覆って設置する
 - ②吸収体を持ち上げパッドに密着させる
 - ③ギャザーを鼠経部に沿わせてテープは斜めにとめる
- ※テープを平行にとめると背中や足回りにすき間が生まれて漏れやすくなる

テープ式の当て方

- ①パッドの境目を腸骨に合わせ、鼠経線の内側にフィットさせる
 - ②テープは下からななめ上に、お尻を覆うようにしてクロスにとめる
 - ③上からのテープは上前腸骨棘に引っ掛けてとめる
- ※鼠経部の脂肪はオムツの外に流すようにするとよりフィットし、体動によるズレを防ぐことができ、快適に過ごすことができる



白十字による『オムツについて』の講義



各テーブルで実際のものを触り確認

閉会の挨拶：佐々木病院 看護部長 伊藤美保子



当院では、久しぶりに医療・介護交流会を開催する運びとなりました。今年はいわゆる団塊世代の方々が75歳以上を迎える年であり、医療・介護の需要は今後さらに高まってくると言われています。地域の皆様が安心して生活を送れるように支えていくことが、私たち医療従事者に求められる大切な役割と考えております。そのためにも医療と介護の連携はますます重要になってまいります。今回の交流会をきっかけに、連携の強化に向け、顔の見える関係を今後さらに深めていきたいと思っております。

意見交換会



日頃から連携しているケアマネジャーさんたちと病院の職員が話せる場になりました。普段は業務の中、必要なことだけを話しますが、病院についてなど様々な話が出来ました。

第17回 医療・介護情報交換会 アンケート結果

出席人数：21名

アンケート回収率：18/21名（86%）

1, 開催日時について（特に時間帯）

①とても良かった（5名）

②よかった（13名）

【コメント】

- ・昼食後の時間帯でとても参加しやすかった。
- ・時間的に参加しやすかった。
- ・午後もう少し遅い時間の開催でもよかった。

2, 佐々木院長による『尿路感染症』について

①とても良かった（9名）

②よかった（9名）

【コメント】

- ・わかりやすく説明していただき、とても勉強になった。
- ・ホワイトボードや資料があると理解しやすいと思う。
- ・排泄のしくみがよく分かった。
- ・身体の構造を知らず勉強になった。
- ・院長の講義の後、図で示していただくとよかった。
- ・資料がない分、話に集中できた。もう少し音量を上げてほしい。
- ・マスク越しで聞き取りにくいのが残念であった。受講者はマスク着用だったので、マスクなしでよかったのでは？
- ・予防法や薬の種類なども教えてほしい。
- ・「尿路」の範囲以外に知らないことが多く勉強になった。
- ・尿路感染のしくみがよく分かった。

3, 株式会社白十字 中野準也氏による『オムツの当て方、組み合わせについて』

①とても良かった（14名）

②よかった（4名）

【コメント】

- ・わかりやすく、実践できたらと思った。
- ・オムツの当て方や組み合わせ、とても勉強になりました。
- ・初めての事、大変参考になった。
- ・実物を拝見でき、一昔前とかなり進化しており、参考になった。
- ・具体的で、実物も見れてよかった。
- ・わかりやすい説明だった。
- ・進化していることを知ることができ、よかった。体を張ったデモンストレーションを含め、とても理解しやすい内容だった。
- ・おむつの当て方や組み合わせ、とても勉強になりました。

ハイティのオムツ紹介が良かった。オムツが進化していてびっくりした。

4, 当院職員との意見交換について

- ①十分できた（2名）
- ②まあできた（8名）
- ③あまりできなかった（2名）
- ④していない（6名）

5, その他、何かお気づきの点がございましたら、ご自由に感想をお聞かせください
未回答（12名）

回答（6名）

- ・利用者のレスパイト入院などができたらいい。
- ・レスパイト入院や緊急入院の相談を前向きにしたい。
- ・主治医でお世話になっている利用者も多いです。これからも連携よろしくお願いします。
- ・退院後に介護サービスが必要と考えられる場合、早めに連携を取りたい。
サービス調整、CM調整、介護保険認定にもご存じの通り時間がかかります。
- ・介護申請や更新時、我々は介護度を早く知りたいが、主治医意見書が未着で審査会が遅くなることが多く、暫定プランにするため、手間がかかる。早々に区に提出を望む。
- ・引き続き勉強会の開催をお願いします。